調査票	令和05年度

施設カルテ

施設番号：338　　施設名：地獄蒸し工房鉄輪

施設の概要

所在地	大字鉄輪字向ノ原293番地4	運営形態	指定管理者				
所属課	観光課	年間運営日数（日）	353.00				
利用圏域	市域	運営時間※1	開館	10:00	閉館	20:00	
コミュニテイ区分	朝日・大平山	運営人員（人）※2	正職員		任用職員		
施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設		その他				
中分類	レクリエーション施設・観光施設	指定管理者・委託者等	地獄蒸し工房鉄輪共同事業体				
設置目的	温泉蒸気を利用した料理方法の体験を通じ、市民相互または市民と観光客等の交流推進を図るため設置。15個の地獄蒸し釜を所有しており、隣接地に足湯や足蒸しも備えている。	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名	地熱観光ラボ緑間[民間]	距離（m）	120	
設置条例	地獄蒸し工房鉄輪の設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：H22.3.28／主な利用者：市民及び観光客／用途地域：商業地域／標高：128.6／駐車可能台数：42／AEDあり						
建設費（円）	118,467,859						
取得価額等（円）	118,467,859						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	107,326,394						
老朽化比率	90.60%						
施設概要	危険区域等の有無：土砂／噴火（伽藍岳） 避難所の指定：無						

土地情報

敷地面積（㎡）	618.01
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
地獄蒸し工房鉄輪	木造	2		315.86	2010/03/12(築14年)	15	老朽化が進行している	○		一部対応している
地獄蒸し工房鉄輪　モニュメント「湯冷滝」	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	1		20.00	2010/03/17(築14年)	38	老朽化対策の検討が必要	○		

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和05年度

施設カルテ

施設番号: 338　　施設名: 地獄蒸し工房鉄輪

収入の状況

項目		令和3年度（2021）	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）
収入	施設使用料収入	0	0	0
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	11,580	11,580	15,280
	負担金	0	0	0
	その他の収入	0	0	13,730,627
収入合計（円）		11,580	11,580	13,745,907

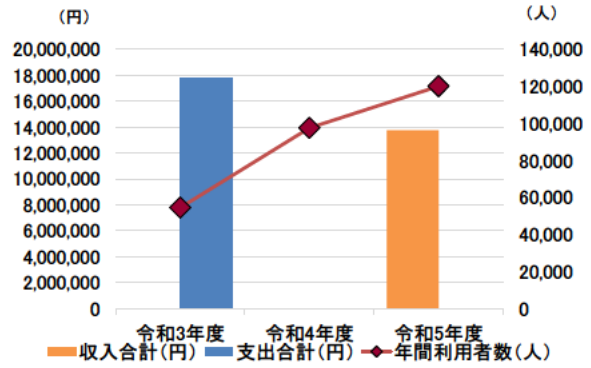
支出の状況

項目		令和3年度（2021）	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）
直営_人に係る支出	人件費	0	0	0
直営_施設に係る支出	光熱水費	0	0	0
	工事請負費・修繕料	2,338,820	0	0
	土地・建物の賃借料	0	0	0
	土地・建物以外のリース料	0	0	0
	施設・設備管理委託料	1,760,000	0	0
	施設に係る_その他	13,680,000	0	0
直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
	事業物件費（雑用費・役務費等）	0	0	0
	事業運営に係る_その他	0	0	0
指定管理料	指定管理料	0	0	0
支出合計（円）		17,778,820	0	0
利用者1人あたりのコスト（円/人）		327	0	0
1㎡あたりのコスト（円/㎡）		52,935	0	0
稼働日あたりのコスト（円/日）		50,365	0	0
支出に対する収入の割合		0.07%	100.00%	100.00%
減価償却費（円）		7,666,171	7,666,171	7,666,171
減価償却費を含む支出合計（円）		25,444,991	7,666,171	7,666,171
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.05%	0.15%	179.31%

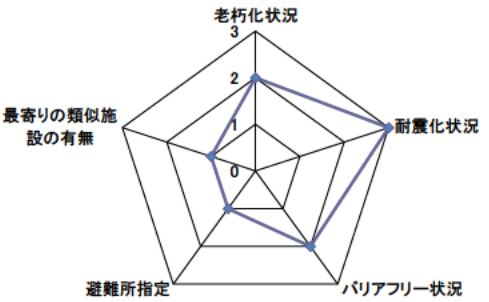
利用状況

項目	令和3年度（2021）	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）
利用者	54,422	97,501	120,075
年間利用者数（人）	54,422	97,501	120,075

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。